

27 憲法審査会

憲法審査会は、日本国憲法及び日本国憲法に密接に関連する基本法制について広範かつ総合的に調査を行い、憲法改正原案、日本国憲法に係る改正の発議又は国民投票に関する法律案等を審査する機関である。

【第217回国会】

(1) 委員 (50人)

会幹	長事	枝野	幸男君	立憲					
幹事	事	上川	陽子君	自民	幹事	寺田	稔君	自民	
幹事	事	船田	元君	自民	幹事	山下	貴司君	自民	
幹事	事	武正	公一君	立憲	幹事	津村	啓介君	立憲	
幹事	事	山花	郁夫君	立憲	幹事	馬場	伸幸君	維新	
幹事	事	浅野	哲君	国民					
		井出	庸生君	自民		稲田	朋美君	自民	
		井野	俊郎君	自民		大野	敬太郎君	自民	
		小林	鷹之君	自民		柴山	昌彦君	自民	
		新藤	義孝君	自民		高市	早苗君	自民	
		葉梨	康弘君	自民		平沢	勝栄君	自民	
		古川	禎久君	自民		古屋	圭司君	自民	
		細野	豪志君	自民		三谷	英弘君	自民	
		森	英介君	自民		山口	壯君	自民	
		山田	賢司君	自民		五十嵐	えり君	立憲	
		岡田	悟君	立憲		奥野	総一郎君	立憲	
		重徳	和彦君	立憲		階	猛君	立憲	
		柴田	勝之君	立憲		平岡	秀夫君	立憲	
		藤原	規眞君	立憲		松尾	明弘君	立憲	
		谷田川	元君	立憲		吉田	はるみ君	立憲	
		米山	隆一君	立憲		青柳	仁士君	維新	
		阿部	圭史君	維新		和田	有一朗君	維新	
		岸田	光広君	国民		福田	徹君	国民	
		河西	宏一君	公明		濱地	雅一君	公明	
		平林	晃君	公明		大石	あきこ君	れ新	
		赤嶺	政賢君	共産		北神	圭朗君	有志	

(2) 議案

付託された議案はなかった。

(3) 国政調査

国政調査では、自由討議が行われた。主な発言内容は、次のとおりである。

○ 主な発言内容

〈日本国憲法に関する議論〉

- ・ 選挙困難事態における国会機能維持のための議員任期特例の創設等の是非（選挙困難事態の立法事実の有無、参議院の緊急集会の射程等）
- ・ 憲法第53条後段に基づく臨時会の召集要求に関する解釈及び過去の召集要求への内閣の対応の評価並びにこれらを踏まえた臨時会召集期限の明文化の是非
- ・ 衆議院の解散に関する解釈及び過去の解散の評価並びにこれらを踏まえた解散権制限の是非
- ・ 憲法と現実の乖離^{かい}に係る諸課題（憲法第9条と自衛隊の問題、第79条と裁判官の報酬引下げの関係、性同一性障害特例法に係る最高裁の違憲判断への対応、デジタル時代の人権保障等）の指摘

〈憲法改正国民投票法に関する議論〉

- ・ 国民投票の公平・公正を確保するための方策（広告放送規制、ネット広告規制、偽情報対策）
- ・ 国民投票広報協議会に関する規程等の整備の必要性、具体的な活動内容（「広報」の充実強化・「新たな機能」の追加）の在り方

〈今後の憲法審査会の在り方〉

- ・ 選挙困難事態における国会機能維持のための憲法改正について、条文起草作業に入ることの是非
- ・ 毎週定例日の審査会開催及びあらかじめ数週間後までの日程やテーマを決定する計画的な審査会運営の継続の是非

(4) 参考人

出頭日	職 業	氏 名	審査・調査案件
令和 7. 5. 22	東京大学大学院工学系研究科教授	鳥海不二夫君	日本国憲法及び日本国憲法に密接に関連する基本法制に関する件（憲法改正国民投票法を巡る諸問題（ネットの適正利用、特にフェイクニュース対策））
	桜美林大学リベラルアーツ学群教授	平 和博君	



憲法審査会（第217回国会）

【第219回国会】

(1) 委員 (50人)

会幹	長事	武正	公一君	立憲		幹事	寺田	稔君	自民
幹事	事	上川	陽子君	自民		幹事	船田	元君	自民
幹事	事	葉梨	康弘君	自民		幹事	山花	郁夫君	立憲
幹事	事	松尾	明弘君	立憲		幹事	馬場	伸幸君	維新
幹事	事	米山	隆一君	立憲					
幹事	事	浅野	哲君	国民					
		井出	庸生君	自民			稲田	朋美君	自民
		大野	敬太郎君	自民			鬼木	誠君	自民
		加藤	勝信君	自民			柴山	昌彦君	自民
		新藤	義孝君	自民			田野瀬	太道君	自民
		長島	昭久君	自民			中谷	元君	自民
		西村	康稔君	自民			平沢	勝栄君	自民
		古川	康君	自民			古川	禎久君	自民
		細野	豪志君	自民			森	英介君	自民
		山口	壯君	自民			五十嵐	えり君	立憲
		大串	博志君	立憲			岡田	悟君	立憲
		奥野	総一郎君	立憲			黒岩	宇洋君	立憲
		篠原	孝君	立憲			柴田	勝之君	立憲
		竹内	千春君	立憲			津村	啓介君	立憲
		藤原	規眞君	立憲			山岸	一生君	立憲
		吉田	はるみ君	立憲			阿部	圭史君	維新
		池畑	浩太郎君	維新			和田	有一朗君	維新
		福田	徹君	国民			福田	玄君	国民
		河西	宏一君	公明			濱地	雅一君	公明
		平林	晃君	公明			大石	あきこ君	れ新
		赤嶺	政賢君	共産			北神	圭朗君	有志

(2) 議案

付託された議案はなかった。

(3) 国政調査

国政調査では、海外派遣報告及びこれに関連した参加委員からの発言のほか、自由討議が行われた。主な発言内容は、次のとおりである。

○ 主な発言内容

〈海外派遣報告及びこれに関する参加委員からの発言・自由討議（11月20日）〉

- ・ 訪問各国の制度を踏まえ、国民投票の公平・公正を確保するための方策（特に、表現の自由に配慮した偽情報対策、外国勢力の介入への対応及び政治広告規制の在り方や、規制機関の政治的独立性の確保等）について議論する必要性
- ・ ドイツにおける最近の憲法改正の実情
- ・ イギリスにおける議会解散権やイギリス及びドイツにおける議会の調査権の実情
- ・ 憲法改正論議の在り方（条文起草委員会を設置することの是非、憲法審査会を毎週開催することの是非等）

〈今後の議論の方向性に関する自由討議（12月4日）〉

- ・ 5会派（自民・維新・国民・公明・有志）が共同で作成した骨子案を土台とした「選挙困難事態における国会機能維持条項」及びこれを含む緊急事態条項の創設等の是非
- ・ 憲法9条に係る憲法改正（自衛隊明記、集団的自衛権の全面容認等）について議論する必要性
- ・ 緊急事態条項の創設や憲法9条改正等について条文起草等に関する小委員会を設置することの是非や、その委員構成の在り方
- ・ 解散権制限、臨時会召集要求、国政調査権、地方自治、個人情報保護、同性婚、環境権等について議論する必要性
- ・ 国民投票の公平・公正を確保するための方策（広告放送規制、ネット広告規制、偽情報対策、外国勢力の介入対策）
- ・ 国民投票広報協議会に関する規程等の整備の必要性、具体的な活動内容（「広報」の充実強化・「新たな機能」の追加）の在り方
- ・ 公職選挙法並びの投票環境向上に係る法整備の必要性